

稲沢市家庭教育支援チーム

“ ふぁみりい・らぼ ”

(1) 活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	稲沢市家庭教育支援チーム (呼称: ふぁみりい・らぼ) URL: https://familabo.or.jp
②活動拠点	稲沢市
③活動範囲	稲沢市及びその近郊市町
④組織体制	10人 保育士、社会福祉士、臨床心理士、助産師、管理栄養士、リトミック講師、 スクールソーシャルワーカー、ホームフレンド支援員、地域のボランティア、 愛知県子育てネットワーカー、思春期保健相談士等々(重複あり)
⑤活動開始年度	平成22年度
⑥問合せ先 【公表可能な連絡先】	(部署・氏名等) NPO 法人ふぁみりい・らぼ 川口ゆかり (TEL) 090-7041-5665 (E-mail) familabo2018@gmail.com

(2) 活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">L</div> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <input checked="" type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) </div> </div> <input checked="" type="checkbox"/> その他(関連機関との連携)
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

<p>③活動内容</p>	<p>【具体的な活動内容】</p> <p>■おもちゃ図書館「むすび」開設(未就学児親子対象)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時:毎週水曜日、午前10:00～12:00 ・場所:稲沢市中央子育て支援センター内プレイルーム ・貸し出し:子どもひとり1点2週間 ・ねらいや目的:おもちゃの貸し出しと、親子の育ち合いを目的にしている。おもちゃを通じた遊びの環境の中で、親が他の親子と交流し共に子育てを学び合い気軽に相談し合える仲間づくりを心がけている。妊娠・出産から始まる0歳からの企画を開催し、おもちゃ図書館PRと子ども虐待防止の啓発を試みている。内容は、専門家の力を借りたり先輩ママとの交流時間を設け、出産前後からの悩みや困り事を語り合った後、赤ちゃんの育児と発達を学んだりする内容で年3回実施している。(令和3年度～) <p>■不登校家庭支援フリースクール「tetote」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時:毎週木曜日、午後13:00～17:00 ・場所:市内公共施設、モデルハウス、市外等 ・親の学びの会:毎月第2日曜日、午後13:30～15:00 ・ねらいと目的:安心安全な居場所で、自宅から1歩外に出て家族以外の人・場で同世代の子ども同士、同じ悩みをもつ親同士が自己肯定感と自信の回復をめざすサポートから、次に歩みだす1歩を目的にしている。 ・子ども達と活動を相談して、アート、プログラミング、料理、公共交通機関を使った社会見学や地域の企業ボランティアの方々にも協力いただき、様々な出会いと経験の機会を作り関心の幅を広げている。 ・自宅訪問支援は令和4年度から開始予定。 ・親の会では、保護者への労いと息抜きを心がけ、学び合いを目的に臨床心理士さんを交えた相談会も開催。性教育に関しては専門家をお呼びした。
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<p>■おもちゃ図書館「むすび」活動(未就学児対象)</p> <p>月に150～200組の親子が来館。おもちゃひとつひとつの消毒、室内換気、密にならない工夫をして運営した。コロナ感染拡大時は、稲沢市の方針と感染状況に合わせて滞在時間、入場人数を調整したが、保護者の協力のおかげで閉館することなく継続することが出来た。子どもの困った行動や、発達の心配、家庭での遊びや入園準備など質問される機会が増えている。</p> <p>■不登校家庭支援フリースペース「てとて」活動</p> <p>令和3年度、稲沢市教育委員会を通じて市内の全小中学校にチラシ配布を依頼。校内に配架協力を得た後、全小中学校に出向き、活動の主旨と内容を伝えたところ、連携にも快諾いただけた。継続的にフリースペースを利用されているお子さんも、出席扱いにいただいている。同じような悩みを抱えている保護者同士が集うことで孤立・孤独感解消と、改めて、我が子と向き合い、親子関係の回復や自分自身の成長を実感される成果もみられる。また、tetote と併用しながら、適応支援教室(地域によっては教育支援セン</p>

ター)や学校にも短時間、通えるようになる等、保護者も子どもも無理なく変化が出ている。以前、不登校後、社会人として活躍されている経験者を囲み歓談、親のニーズに併せて思春期の性の課題も親の学びの会のテーマに取り入れると好評であり、親子で参加されていた家庭もあった。

【おもちゃ図書館】



【フリースペース】





⑤活動財源
(複数チェック可能)

- 文部科学省補助事業(事業名:)
- 文部科学省委託事業(事業名:)
- 厚生労働省事業(事業名:)
- 地方公共団体単独事業として実施(おもちゃ図書館事業)
- 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)(不登校等のフリースクール)
- その他の支援により活動を実施(赤い羽根応援助成・こくみん共済 coop 地域貢献助成)